

2020 年度に実施する上武大学入学者選抜について(予告)

本学では、2020 年度に実施する「2021 年度入学者選抜」を下記のように実施いたします。

なお、これは現時点での予定であり、詳細については本学の方針が確定次第、本学ホームページにて公表いたします。

1.入試区分の変更

入試区分の名称について、高大接続システム改革会議「最終報告」を踏まえ、次の通り変更いたします。

従来の名称		新たな名称
AO入試	➡	総合型選抜
推薦入試	➡	学校推薦型選抜
一般入試	➡	一般選抜

2.大学入学共通テストの利用

本学入学希望者を対象に、従来の「大学入試センター試験」に代わる「大学入学共通テスト」の成績を利用した入学者選抜を実施いたします。

同テストの受験を要する教科・科目等について、「2020 年度センター試験利用入試」で本学（各学部学科）が指定する教科・科目から大幅な変更を行うことは、現時点では予定しておりません。

なお、新たに導入される記述式問題の取り扱いについて、「国語」の「段階別成績表示」部分は、合否判定に使用しない方向で考えております。一方、「数学」については配点の換算に加える形で使用する予定です。

ただし、今後同テストの実施要領に大幅な変更が生じた場合には、再考する場合があります。

3.英語の外部資格・検定試験の活用

本学では、「英語の 4 技能」（「読む」「聞く」「話す」「書く」）を適切に評価するため、入学者選抜の一部において、民間事業者が行う資格・検定試験のうち、試験内容・実施体制等について入学者選抜に活用する上で必要な水準及び要件を満たしていると独立行政法人大学入試センターが認定したものの試験結果を活用いたします。

なお、同資格・検定試験の入学者選抜における具体的な活用方法については、今後大学入試センターで認定される資格・検定試験の認定状況や内容等を踏まえた上で、後日公表いたします。

4.その他

文部科学省が求めている「学力の 3 要素」のうち「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、本学では、調査書等を活用した評価を行うことを予定しております。

なお、JAPAN e-Portfolio 等の電子調査書の活用については、その信頼性と妥当性に十分留意しながら、慎重に検討を進めてまいります。